第 1 版（2026 年 9 月 8 日作成）

信州大学医学部附属病院　小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「小児・思春期の機能性消化管疾患における腸内細菌叢・代謝物と食事関連因子の関連に関する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	小児・思春期の機能性消化管疾患における腸内細菌叢・代謝物と食事関連因子の関連に関する研究
所属(診療科等)	小児科
研究責任者(職名)	中山佳子（保健学科教授）
研究実施期間	医学部長による許可日～2031 年 8 月 31 日
研究の意義、目的	本研究は、小児・思春期の過敏性腸症候群を含む機能性消化管疾患の患者さんを対象に、腸内細菌叢や食事関連因子を解析することで、症状の原因を解明し、治療法の開発に貢献すると考えています。
対象となる方	2024 年 2 月 6 日から 2026 年 8 月 31 日の期間に当院小児科で「小児機能性消化管疾患と腸内細菌叢についての研究」に参加され、参加登録時に 4～17 歳の方とその保護者の方
利用する診療記録／検体	過去に提供いただいた便、唾液、腸液の検体
他機関への試料・情報の提供方法	新たな試料・情報の提供はありません
研究方法	過去に提供いただいた便、唾液、腸液の検体から培養された細菌を実験動物に投与し、腸の変化や症状の出現を確認します。
共同研究機関名	昭和伊南総合病院 （責任者：鈴木敏洋） 浅間総合病院 （責任者：新井隆広） 理化学研究所生命医科学研究センター （責任者：須田 亙） 金沢大学（責任者：宇佐美雅章） 群馬大学医学部附属病院 （責任者：石毛崇） 東京女子医科大学病院 （責任者：山本陽子） 大阪母子医療センター（責任者：佐浦　龍太郎） 国立成育医療研究センター （責任者：新井勝大） 一宮市立市民病院 （責任者：鵜飼聡士）
研究代表者	主任施設の名称：信州大学医学部保健学科 研究責任者：中山佳子

第 1 版（2026 年 9 月 8 日作成）

問い合わせ先	氏名（所属・職名）:　中山佳子（保健学科・教授） 電話:0263-37-2642

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報・試料からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究施設である理化学研究所で動物実験が行われます。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録・試料等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、研究利用の拒否の申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。